

第400回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 令和5年5月23日（火）13：15～14：20
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 三浦議長、塩谷評議員、佐野評議員、内藤評議員、谷評議員、
田中評議員、新田評議員、初澤評議員、井實評議員、
小川評議員、高橋評議員、菊地評議員、井上評議員、
奥本評議員、熊沢評議員、長橋評議員、大山評議員、
柴崎評議員、荒井評議員、松田評議員、神宮字評議員、
小野原評議員、宗形評議員、福富評議員、鈴木評議員、
難波評議員
【オブザーバー】 鈴木理事、濱津理事、上井監事、橋本監事
4. オンライン出席 福島評議員
5. 欠席者 なし

6. 議事

【確認事項】

第399回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【議題】

- (1) 【審議】 大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）への申請について 資料1

三浦議長より、大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）への申請について提案があり、長橋評議員より、資料1に基づき、申請内容の説明があった。

高橋評議員より、①博士前期課程における「情報工学リスクリングプログラム」の対象・内容等のイメージ、②高等専門学校からの編入学生の博士前期課程進学時における入学料免除について質問があり、長橋評議員より、「①」について、社会人や他分野から進学してきた学生に対して、専門科目に進む前の基礎的な内容で数科目程度を想定している、「②」については、共生システム理工学類のこれまでの実績から、高専からは大学院への進学意欲の高い学生が入学することが見込まれ、入学料免除は進学希望者への経済的な支援となるため、全学的にも検討いただきたいと回答があった。

審議の結果、今後申請までに修正を要する場合は学長に一任することを含め、提案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 【報告】 令和5年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の詳細データについて 資料2

内藤評議員から、資料2に基づき、文部科学省から提供のあった令和5年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」のデータを財務課において整理したこと及びその内容について報告があり、財務課より、当該データ算出方法グループ内順位の決定方法の概要、配分指標「⑧⑪-1常勤教員当たり科研費獲得件数 常勤教員当たり研究業績数」における各学系の主な傾向等の説明及び学内における資料2の活用依頼があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 【報告】 自己評価委員会における教員評価改善WG設置について 資料3

塩谷評議員から、資料3に基づき、研究力向上WG座長からの依頼を踏まえ、自己評価委員会の下に教員評価改善WGを設置したこと及び教員評価制度見直しに係る今後のスケジュールについて報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 【報告】 令和5年度科研費採択状況について 資料4

佐野評議員から、資料4に基づき、令和5年度科研費採択状況について報告があった。

三浦議長から、学類によっては採択数が急減しているため、原因を分析しながら改善に結び付けるようにしていただきたい旨の発言があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 【報告】 平成28年度～令和3年度卒業生・修了生アンケート、就職先アンケートの分析結果について 資料5

谷評議員から、資料5に基づき、平成28年度～令和3年度卒業生・修了生アンケート、就職先アンケートについての説明があり、呉教育推進機構特任准教授より、各アンケートの詳細について報告があった。

三浦議長から、アンケート調査結果を踏まえたカリキュラム教育活動改善に関する評価や今後の方向性等について質問があり、呉教育推進機構特任准教授から、調査結果を細かく分析し、改めて報告すると回答があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(6) 【報告】 福島大学地域未来フォーラム2023の開催について 資料6

田中評議員から、資料6に基づき、福島大学地域未来フォーラム2023を福島市及びいわき市で開催することの報告及びフォーラムへの参加依頼があった。

三浦議長から、今年度の体制について質問があり、田中評議員から、企画の総括は

総務課、研究発表は研究・地域連携課が担当するとの回答があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。